

「笑顔あふれるまち 飯南町」

いーなん



飯南町広報 平成30年8月20日 No.164

大しめ縄かけ替え
伝統の技を未来へ

2018
8
月号
iinan public
relations magazine

出雲大社神楽殿大しめ縄かけ替え

大しめ縄かけ替え

伝統の技を未来へ

出雲大社神楽殿にかかる大しめ縄。出雲大社の代名詞といっても過言ではない。大しめ縄は、飯南町で制作されています。平成30年7月17日、神楽殿にその大しめ縄が奉納されました。

た夜8時前でした。17日は、いよいよ奉納です。朝8時に大しめ縄をのせたトレーラーが飯南町を出発。現地では、多くの人が見守る中、古い大しめ縄の取り外し、しめの子と飾り縄の取り付け作業が行われ、慎重に神楽殿に取り付けられました。全ての作業が完了した午後4時半。撚り合わせを見守っていた参拝者から大きな拍手が起りました。

全国各地の神社などに奉納されるしめ縄を年間約40本制作しています。(今年は、出雲大社の大しめ縄制作のため約20本) しめ縄制作に携わることで、全国の制作に携わる人とのつながりが生まれ広がって、「多くの方との出会いをいただいています。飯南町に足を運んでもらうきっかけや、技術の伝承にも繋がっているのではないかと」石橋棟梁は語ります。

後継者を育てる

大しめ縄づくりは、出雲大社の大しめ縄に限らず、経験が必要だといえます。「技術を伝承する機会、作るの場所を見る機会がどれだけあるか。完成形をイメージして、自分ならどうするか、責任をもって見て作業することが重要だ」と石橋棟梁。



棟梁を務めた石橋真治さん

なる部分を作り、最後にコモを巻きます。これを2本作り、撚り合わせます。しめ縄の下側に取り付ける「しめの子」や、つり木と本体に掛ける「飾り縄」なども作ります。

撚り合わせ、奉納

7月15日に、制作の最終段階、撚り合わせ作業が大しめ縄創作館で行われました。当日は約1000人が作業に携わり、約1000人の観覧者が来場。重さ2トン以上の大なわをクレーンで持ち上げ、もう片方の大なわを人力で転がして撚り合わせます。朝9時から始まった作業、トレーラーへの積み込みが終わったのは、辺りが暗くなっ

しめ縄づくりの「縁」

「出雲大社の大しめ縄は、日本最大級ということもあるが、60数年前、古くからの『縁』で制作を担っているというところが大きい。大きさに、特別な想いがある」と話すのは企業組合専務理事の那須久司さん。平成25年に誕生した飯南町注連縄企業組合では、現在、全

出雲大社の大しめ縄と飯南町

そのかわりは古く、昭和30年代、出雲大社分院が飯南町(花栗にあつたことが縁で、住民や信者らによつて大しめ縄の制作・奉納が始まりました。昭和56年には、出雲大社の新しい神楽殿(現在の神楽殿)が完成。その際、神楽殿の大きさに合わせた巨大なしめ縄の制作の依頼があり、日本最大級の大しめ縄の奉納が行われるようになりました。

大しめ縄の制作

大しめ縄の制作は材料となるワラの調達から始まります。今回奉納された大しめ縄は、長さ13・6m、重さ5・2トン。制作には大量のワラと、気の遠くなるような地道な作業が必要です。昨年5月、大しめ縄制作に使用する赤穂モチの田植えから作業は始まり、刈り取り、乾燥と進み、本年3月17日に安全祈願祭、3月20日には、大しめ縄をつるす「つり木」に使用するヒノキを伐採しました。

4月に入ると制作作業は本格化。プルシートに描かれた設計図を基に、しめ縄の表面に巻くコモを編んで繋げていきま



1 赤穂モチの田植え。作付面積は約1.5ha
2 安全祈願祭。注連縄企業組合の菅志代表理事
3 つり木の伐採。まっすぐなヒノキ
4 しめ縄を巻くコモを編む
5 中芯づくり。束ねて太くしていく
6 設計図にあわせてコモを繋ぐ
7 中芯のコモ巻き。左右均等に転がします
8 制作途中のしめの子。重さは1つ250kg
9 飾り縄は12本



霧生友孝さん

平成27年4月から平成30年3月まで地域おこし協力隊として大しめ縄創作館で勤務。4月から、企業組合の契約社員。今回の大しめ縄制作では、かざり縄の制作を主に担当。

そういった中、しめ縄制作の伝統技術に魅力を感じ、その技術を学ぼうと、地域おこし協力隊として飯南町に移住された皆さんに、しめ縄制作に対する想いを聞きました。

前職は営業職として、作られたものを紹介する側、今は作る側で環境が違います。ワラをさわっていること、そのこと自体が楽しいです。それと、システムチックな産業ではない、生活の一部にしめ縄づくりがあるところに魅力を感じています。

引き続きしめなわ館で働くことができ嬉しです。これからは、飯南町で暮らしている人

伝統の技を未来へ

しめ縄制作の初陣が出雲大社の大しめ縄で、右も左も分からない状態からのスタートでしたが、無事に終えられて感無量です。榮譽ある仕事できて大変光栄に思っています。

林正知さん



平成30年4月から地域おこし協力隊。現在1年目。今回の大しめ縄制作では、中芯としめの子の制作を主に担当。

しめ縄は全てが手作り、同じものを作っても、作り手の個性が出ます。手作りだからこそ、そこが魅力ですね。
技術を学びながら、しめ縄を使った商品開発もしています。ワラ細工もできますが、しめ縄にこだわって作っていきたくいです。多くの人に、しめ縄を身近に感じてもらい、また、職人の想いをつないでいける感性を磨いていきたいです。

しめ縄づくりの技と誇りを未来へ

テレビ、新聞、雑誌、ラジオ、インターネットなど、多様なメディアへの露出が増え、「飯南町のしめ縄」は、全国各地、そして世界にまで広がっています。昨年は、アラブ首長国連邦のドバイからの注文、来春にはスイスへの納品

また、飯南町で出雲大社神楽殿の大しめ縄を制作していることは、とても誇らしい文化だと思おうので、もっと広く知ってもらえるよう、技術者として、伝承者として関わっていきたくいです。

日本古来の伝統文化・神事に携われたこと、特に出雲大社神楽殿の大しめ縄に携われたことはとても魅力でした。
ワラの状態、力加減、燃り加減など、美しいしめ縄を作るにはいろいろなことに気を配る必要があつて、一筋縄ではいかないところもあり、かつ難しいと思う所です。
いろいろな大きさや形のしめ縄があるので、今後はそれらの制作技術もしっかり学び、棟梁を目指す意気込みで、この先もずっとしめ縄制作に携わっていきたくいです。



那須久司さん

も予定されています。しかし、それは、日本の神社等の神聖なものではなく、インテリアとしての注文。しめ縄本来の意味とは違った形であることも事実です。
那須さんは話します。「メディアへの露出が増えた今、全世界から注文がある可能性がありますが、しかし、たとえそうであっても、私たちは単なるしめ縄制作会社ではありません。私たちが受け継いできた伝統の技を大切に、これからも皆さんとの縁をつないでいきたい。」

石橋棟梁の「自分の娘を嫁に出すような気持ちで、一本一本丁寧につくっている」という言葉は、しめ縄づくりが単なる産業ではなく、「脈々と受け継がれてきた伝統技術と誇り」であることを表しているのだと思います。その想いは、次世代へと確かに引き継がれ、この町を代表する伝統技術を形作っていきます。



- 1 力を合わせて燃り合わせます
- 2 きれいな形に仕上がっていきます
- 3 つり木の取り付け
- 4 コモの表面を丁寧に仕上げる
- 5 緊張の中にも穏やかな空気が流れる
- 6 出発前。トレーラーに積まれた大しめ縄
- 7 しめの子の取り付けは寸分の狂いなく
- 8 飾り縄の取り付け
- 9 完成まであと少し
- 10 かけ替えられた新しい大しめ縄



安達美帆さん
平成28年4月から地域おこし協力隊。現在3年目。今回の大しめ縄制作では、主に記録を担当。

苦勞を見てきた分、かけ替えが無事終わったときは思わず涙が出ました。
しめ縄づくりに携わろうと思ったのは、子どもの頃、地域の公民館でお正月のしめ縄を作ったことや、高校の授業でしめ縄の制作をしていたことがきっかけの一つです。転職を考えていたとき、じつときました。

たち子どもたちに、この伝統技術を、誇れる技だということをもっと知ってもらいたい。しめ縄づくりの楽しさを、皆さんと一緒に伝えていきたいと思っています。観光は町の人の理解があつてこそ成り立つものですから。

大注連縄燃り合わせ記念行事にあたって

出雲大社宮司 千家尊祐

本日ここに、出雲大社神楽殿にご奉納いただく大注連縄の燃り合わせが完成を迎えられました。先ずもって心よりお祝い申し上げます。
またこの記念行事には、三笠宮彬子女王殿下の御臨席を賜っております。

彬子女王殿下が総裁をお務めになられる「心游舎」は、『次世代を担う子ども達に、少しでも多くのよき日本文化の記憶を持ち、それを未来に伝えていくための場を再生すること』を活動目的とされ、出雲の歴史や文化を身近に感じていただくため、県内外からの参加者とともに、本日お成りくださいたい。ご紹介します。

さて、注連縄奉納ご関係者をはじめ皆様方におかれましては、常日頃より大宮主大神さまへの崇敬の念篤く、注連縄のご奉納を連綿と受け継がれ、ご奉仕になっておられますことに、あらためまして深く感謝申し上げます。

現在の大注連縄は、昭和五十六年に、出雲大社が特立一〇〇年を迎えた折、現在の神楽殿として規模を拡張し建て替えられて以来、六本目でございます。その傷み具合によってかけ替え時期は異なりますが、この度は六年ぶり七度目のかけ替えとなりました。

神楽殿は本来、千家國造家の大広間として使用され、「風調

飯南町の魅力と可能性を研究 飯南ラボを開設

小田にあるふるさと回想館で、島根大学教育学部地理学研究室の分室となる「飯南サテライトラボラトリー（通称「飯南ラボ」）」が開設されました。



開所式に出席した皆さん

7/22日



あいさつをする島根大学の作野教授

開所式には、山碓町長、小野議長、島根大学教育学部の作野教授、島根大学生、地元住民などが出席。地元小田真木地区の安部和昭自治振興協議会長の歓迎挨拶の後、看板の除幕が行われたほか、大学生の研究発表や地域住民との交流会も行われました。
この飯南ラボは「島根大学と飯南町の包括的連携協定」に基づく活動の一環として、島根大学の作野教授の提案で実現しました。今後は、飯南ラボを拠点にヒアリング調査等を行う、飯南町の魅力と可能性に関する研究を共同で行います。また、地域住民と大学生の交流の場としても期待されます。



夜空を彩る1,000発の花火

夏真っ盛り とんぼらふるる里夏祭り

頓原の夏の風物詩「とんぼらふるる里夏祭り」が、みせん駐車場を会場に開催されました。
ステージでは桜ヶ台保育所による太鼓演奏を皮切りに、頓原中学校吹奏楽部の演奏、飯南牡丹組のよさこいなど、さまざまな催しが行われ、食事を楽しみながら楽しむ多くの人で賑わいました。



仁多乃炎太鼓による太鼓の演奏

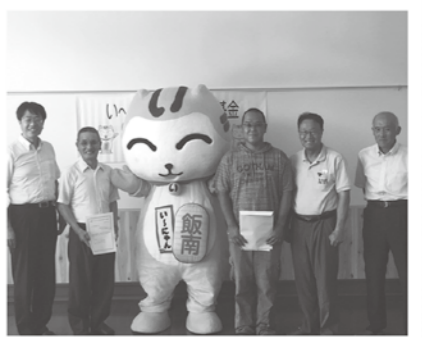
7/28土



盆踊りの輪

また、恒例となっている盆踊りでは、50人余りが赤や青のはっぴを着て太鼓の周りに円を作り、夏祭りムードを盛り上げていました。
平成28年から3年間、会場が「みせん駐車場」となりましたが、来年は、頓原連坦地での開催となる予定です。

長年の地域貢献に2団体を認定 いっしょにやん人つなぎ基金事業 認定書授与式



認定団体の安江さん(左から2人目)、永田さん(左から4人目)と作野会長(左端)

7/22日

いっしょにやん人つなぎ基金事業認定書が、国道54号活性化アクションプラン推進協議会の作野広和会長から2団体に贈呈されました。
贈呈を受けたのは、谷でヤマメの養魚場と釣堀の運営を行う「ふれあい養魚場程原地区」代表の安江良夫さん(合)と、由来の大しようがの栽培を行う「しようがの里」代表の永田勝広さん(上区)。
両団体の長年の熱心な地域貢献活動が、高く評価されました。

暑い夏がやってくる 土曜夜市神楽祭

7/21土

道の駅とんぼら駐車場を会場に「第八回土曜夜市神楽祭」が開催されました。
会場に設けられた特設ステージでは、カラオケや神楽演奏などさまざまな催しが行われ、また、地元団体による夜店は多くの人でにぎわい、地域住民の憩いの場となりました。
大田市の「土江子ども神楽団」による神楽演奏では、大きな大蛇が登場。観覧席のすぐ近くまでやってくると、来場者は大きな拍手を贈り、会場は熱気に包まれました。



大迫力の「八岐の大蛇」

自分ごととして 県人権教育夏期研修

8/3金

島根県人権教育夏期研修が赤名農村環境改善センターで開催されました。
研修では、吉賀町役場の齋藤良二さんが、ハンセン病の人権問題への取り組みについて発表。齋藤さんは、「問題が解決しないのは、私自身が自分の問題だと捉えていないから。社会が、住民が他人事だと思っていないからだ」とまかしてはいけない」と、二人ひとりが人権問題を自分ごととして捉えることの大切さを訴えました。



住民や町内外の教職員、行政関係者ら約180人が出席

真夏の頂を目指して 飯南ヒルクライム

7/22日

全長13km、高低差600m、出雲国風土記にも登場する荒鹿坂の急勾配を駆け上がる自転車レース



連坦地を駆け抜ける集団



標高1,050mのゴールを目指してスタート

「飯南ヒルクライム」が開催されました。
遠くは京都府や福岡県など、県内外から239人が参加。大会終了後は、頓原連坦地の直線道路をパレード走行し、治道からは地元住民などが、風を切って走る自転車の集団に手を振り応援していました。

人権・同和教育を積極的 に推進する団体を支援

対象 町内の団体
助成分野・事業例
・人権・同和教育の研修会等の開催
や参加 (例)：地区の子ども会での講習開催(講師謝金助成)
・同和教育をはじめとした差別の解消のために必要な事業 (例)：啓発用品購入助成
申込期限 9月28日(金)
助成金額 最大2万円

表彰します歯の健康 60歳で24本・ 70歳で22本の歯

歯応募期間・口腔内診査期間
5月7日(月)～10月12日(金)
対象者 町内在住で次の条件のどちらかを満たす人
・今年度満60歳を迎える、自分の歯が24本以上ある人(昭和33年4月1日～昭和34年3月31日生まれ)
・今年度満70歳を迎える、自分の歯が22本以上ある人(昭和23年4月1日～昭和24年3月31日生まれ)
応募方法
・町の健診等で歯科健診を受けた人
↓直接、保健福祉課へ申し込む

助成決定 町人権・同和教育推進協議会で審議・決定します。選考の結果、助成を見送る場合もあります。
申込方法 町教育委員会までご連絡ください。申込手続きを説明し、必要書類をお送りします。
各団体への助成状況(H29)
・人権・同和授業公開・講演会 (順原小・志々小・来島小)
・人権・同和映画上映会 (ほとぼるの会)
■問合せ
教育委員会 電話76・3944

・町の健診等で歯科健診を受けなかった人↓町内歯科医療機関へ口腔内診査を申し込む(電話予約が必要・費用は無料)
町内歯科医療機関
・飯南病院
電話72・0616
・ふくま歯科医院
電話72・1500

表彰 応募者全員に、表彰式(11月上旬頃)で賞状と記念品を贈呈します。
※応募者の個人情報、表彰事業にのみ使用。写真撮影等をお願いする場合があります。

■問合せ
保健福祉課
電話72・1770

ま ちを元気に! 地域おこし協力隊

町内のさまざまな地域課題に取り組み「地域おこし協力隊」。今月は、森林セラピー事業を担当する、板木ひろみ隊員の活動報告です。



森の香りでハンドマッサージ

8月で活動3年目に入った、板木ひろみです。

産業振興課と保健福祉課が連携して、昨年「町民向け森林セラピー事業」を行っています。町民の皆さんに関心を持ってもらうことができ、申し込みも増えてきました。皆さんの健康と幸せづくりに、森林セラピーを活用していただければと思います。

今後は、飯南病院と協力して、町内外の企業に「森林セラピーメディアカルプログラム」を提案・営業していく予定です。

突然ですが、「むらさき草」をご存知ですか?

むらさき草は、「出雲風土記」に、飯南町小田奥や赤名峠近くに「紫草有」と記されている絶滅危惧種の薬草。古くから染色や漢方の材料としても珍重されました。標高400m以上の高原地気候(昼夜の寒暖差)と黒土が、良い紫根を育てると考えられています。

この栽培に昨年挑戦しています。昨年は吉川農園さん、今年は下赤名ファームさんからハウスと人力をお借りして、安定栽培へ工夫を重ねています。事業の構築や商品化は、7月末から始まる「S A N I N・イノベーションプログラム」に参加して、多方面のプロの方々に相談しながら進めていきます。

志津見のクラインガルテンで生活し、無農野菜栽培と草刈は主人にまかせ、幸せな飯南暮らしを満喫しています。



むらさき草

飯南町消防団 第7分団が雲南地区消防団 操法大会に出場

日頃磨いた消防操法技術を競う「第43回雲南地区消防団操法大会」が雲南市で開催されました。

本町からは、第7分団(都賀賀、花栗、長倉)が小型ポンプの部に出場。結果は第4位でしたが、約1年間にわたる訓練を通じて、団員同士の団結力、消防技術の向上が図られました。

消防操法は、安全で迅速な消火活動を行うために必要不可欠な訓練の一つです。



実際の現場さながらの緊張感が漂う

7/15日

平成30年度産地交付金の助成内容

産地交付金は、町地域農業再生協議会が策定した「水田フル活用ビジョン」に基づき、対象作物を水田で一定の面積以上生産・販売した場合に、面積に応じて交付金が交付される制度です。地域が戦略作物として設定する作物の振興を支援する目的で交付され、協議会がその活用方法を決定しています。

平成30年度の対象作物に対する助成単価・下限面積・要件は、次の表のとおりです。

■問合せ
産業振興課 電話76・2214

	対象作物	助成単価	下限面積	対象とする要件
集団化助成	大豆	20,000円/10a	1 ha	生産、販売。基幹の2作業以上を受託し、販売権を有する作業受委託契約に基づく作付面積を含む
	そば	15,000円/10a		
	麦、なたね	10,000円/10a		
	WCS用稲	5,000円/10a		
	加工用米、米粉用米	10,000円/10a	50 a	生産、販売
生産振興助成	飼料用米(多収品種)	15,000円/10a	50 a	国の指定する多収品種または町が指定する品種(大粒ダイヤ)の生産、販売
	やまといも	30,000円/10a	1 a	生産、やまといも生産組合への出荷
	とうがらし	15,000円/10a	1 a	生産、販売
	トマト、メロン、パプリカ	10,000円/10a	1 a	生産、販売
	加工用青刈り稲	35,000円/10a	10 a	しめ縄用の原料として生産、販売(自家利用含む)
追加配分助成	飼料用米	6,000円/10a	1 a	町が指定する多収品種(大粒ダイヤ)の生産、販売
	飼料用米、米粉用米	12,000円/10a	1 a	国が指定する多収品種の生産、販売
	加工用米	12,000円/10a	1 a	複数年契約(3年間)の生産、販売(注)
	そば、なたね	20,000円/10a (二毛作15,000円/10a)	1 a	生産、販売
	飼料作物、WCS用稲(耕畜連携)	13,000円/10a	1 a	水田放牧、資源循環に取り組んだ場合

※水田での作付けが交付金の対象。畑での作付けは対象外
※交付金支払額が配分枠を超えた場合は、助成単価を調整
(注)平成28年からの継続分のみが対象

健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770

最近ぼーっとして物忘れが多くなり、転びやすくなったことなどで病院を受診。頭の検査などが問題ありませんでしたが、飲み薬を確認すると、5種類もの睡眠剤を飲んでおられ、薬の影響だと判明しました。もともと不眠症で薬の効きが悪いからといって、あちこちの病

80代女性Aさんの場合

飯南病院医師の石橋和樹です。近年、医療現場の問題点として取り上げられることが多くなってきた「ポリファーマシー」という言葉。皆さんは聞いたことがありますか？「ポリ」=多、「ファーマシー」=薬。調剤の意味で、薬をたくさん飲むことで起こるトラブルのことをいいます。5種類以上の薬を飲んでい

飯南病院 便利

お薬とのお上手な付き合い方

80代男性Bさんの場合

70才の時に心筋梗塞で総合病院に入院。退院後、元のかかりつけ医だと心配で総合病院ですべて診てもらおうようにしました。心筋梗塞以外にも複数の持病をかかえていたBさんは、総合病院で合計6つの専門診療科に通院することに。専門の先生はしっかり診てくれますが年々薬が増え、合計20種類を超えてしまいました。



飯南病院 診療部長 石橋和樹

院で睡眠薬を出してもらっていました。

高齢になると複数の持病を抱え、薬も増えやすくなります。薬が多いことが必ずしも悪いわけではありませんが、薬ばかりにお金をかけたくはないです。必要以上に薬が増えないように、かかりつけ医・薬局を持つこと、病院受診のときは「お薬手帳」を持参することが大切。お薬と上手に付き合うために、かかりつけ医・薬局・お薬手帳を上手に使ってみてください。

保健福祉センター 便利

「熱中症」は予防が大切です



寝ているときも意外と汗をかいています。寝起きの水分補給も大切

熱中症予防は、「水分補給」と「暑さを避ける」ことが大切です。特に高齢者は注意が必要です。

- ★のどが渇いていなくても、汗をかいていなくても、こまめに水分補給
- ★自分の体調に合わせて、服装を調節したり、保冷剤などを活用する
- ★エアコンや扇風機を上手に使う
- ★外仕事は無理をしない

熱中症の予防ができているか☑チェック

- こまめに水分補給をしている
- シャワーやタオルで体を冷やしている
- エアコン、扇風機を上手に利用している
- 部屋の温度を測っている
- 暑いときは無理をしないようにしている
- 涼しい服装をしている
- (外出時には日傘、帽子を利用している)
- 部屋の風通しをよくしている
- 緊急時・困ったときの連絡先を確認している

熱中症を予防して、暑い夏を乗り切りましょう！



調査ほ場の様子(下赤名)

山間地における水稲作況試験成績一覧表(2018)

品種	コシヒカリ					
施肥N量/10a	5.0					
平年	2008~2017					
調査項目及び時期		本年	前年	比(差)	平年	比(差)
草丈 (cm)	移植時 (5/01)	11.8	10.2	116	11.3	104
	+30日 (5/31)	23.2	22.5	103	22.4	104
	+41日 (6/11)	28.3	26.4	107	26.5	107
	+50日 (6/20)		32.1		36.1	
	+60日 (6/30)		41.8		48.3	
	+70日 (7/10)		58.8		61.6	
	+80日 (7/20)		72.7		74.5	
+90日 (7/30)		91.9		86.3		

「山間地における水稲作況試験成績」からの抜粋

島根県では、水稲の生育や作柄判断の一助として「水稲作況調査」を農業関係者の皆さんに情報提供しています。そのうち「山間地における水稲作況試験成績」(※ホームページURLは下記に記載)は、中山間地域研究センターが実施している調査で、調査地点は飯南町内です。

え付けて、生育を比較することで、その年の稲の変化や生育の特徴がわかります。

提供している情報には、稲の生育の平年比や前年比に加えて、気象データの分析結果なども記載しており、毎月データを更新しています。

飯南町の水稲生育データを、稲の生産向上にぜひ活用してみてください。

※「山間地における水稲作況試験成績」のURL
http://www.pref.shimane.lg.jp/admin/region/kikan/chusankan/nogyo/suito_sakkyo/

こんにちは
中山間地域研究センターです。

ご存知ですか!?

●中山間地域研究センター
電話 0854・76・2025



<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

頼原地区集落支援員の服部恵子です。

「青壮年の集まる場づくりをしています」

頼原地区では、住みよい地域創造事業を活用して、主に「中高年者(高齢者)の生活支援事業」「国道54号沿線地域の活性化」の2つの課題に取り組んできました。その後、長生き体操の普及で、高齢者の居場所は増えつつありますが、青壮年の集まる場が少なくなっているように感じています。

そこで、青壮年の交流の場として、交流センターとんばら内にあるボルダリング施設を活用して、4月から頼原公民館と協力して「ボルダリング定期開催」を行っています。参加者は平均6~7名ですが、町外からの参加もあります。運動不足を解消しつつ、普段の生活や仕事では会うことのない方同士が知り合い、話をする場となっています。

青壮年のつながりづくりが進んでいくように、工夫をしながら続けていきたいと思います。

壁に登るただそれだけ(ボルダリング定期開催)

日時: 毎月第1金曜日 18時~20時
 会場: 交流センターとんばら
 詳細は文字放送でご確認ください。

■問合せ

頼原公民館 電話72・0980



専用シューズ(貸出)を履いて体一つで壁を登ります

住みよいまちへ 集落支援員

町内5地区で活動する、地域とともに歩む「集落支援員」の活動を紹介します。



登り方の説明を聞く参加者

介護職員初任者研修

約2カ月(土・日除く)で介護の基礎資格である介護職員初任者研修を修了します。

対象 原則、島根県内在住で、これから県内の福祉・介護の分野で働きたいと思っている人で、介護分野の資格を持っていない人

内容 介護職員初任者研修、介護職場への就職支援(求人紹介や個別就職相談等)

会場 ①松江会場：松江市総合福祉センター
②浜田会場：いわみーる

期間 ①10月3日(水)～11月30日(金)
②10月12日(金)～11月30日(金)

定員 ①②とも20人

受講料

無料。ただしテキスト代は自己負担(①7500円、②6069円)

申込締切

①9月20日(木)
②9月28日(金)まで

■問合せ・申込み

①島根県福祉人材センター

電話0852・32・5957

②島根県福祉人材センター石見分室
電話0855・24・9340

司法書士無料法律相談

日時

9月15日(土)13時～17時(要予約)

会場

・ラピタ本店1階相談ブース(出雲市今市町87)

・朝日公民館(松江市東朝日町49)

相談内容

遺産相続、遺言、不動産の売買、名義変更、お金の貸し借り、ローン返済、悪徳商法、会社の登記、裁判調停、成年後見等高齢者の財産管理など

■問合せ・予約

司法書士総合相談センター

電話 0852・60・9211

(受付時間 毎週月・火・木曜日12時～15時)

企業・事業所の皆さまへ

中小企業退職金制度

中小企業退職金制度は、中小企業の従業員の福祉の増進と雇用の安定を図り、企業の振興と発展に寄与することが目的の制度です。

●安全：国の制度なので安心です(掛金の一部を国が助成)

●有利：掛金は全額非課税です(手数料なし)

●簡単：社外積立で管理が簡単です(退職金試算額などお知らせ)

■問合せ

中小企業退職金共済事業本部

電話03・6907・1234

ホームページ <http://chutaiyo.taisyokukin.go.jp/>

合格へのラストチャンス

出雲神話検定

受験資格 小学生以上の人(保有している級に関係なく全級受験可。全級同日受験も可)

日時 11月11日(日)初級：10時～11時、中級：13時～14時、上級：15時30分～16時30分

会場 斐川町商工会館(出雲市斐川町上庄原1749・3)

受験料 初級：千円、中級：二千円、上級：三千円

※高校生以下は全級500円

出題内容 出雲神話に関する伝承、歴史、史跡、文化、産業、自然、観光など

申込方法 出雲神話検定チラシ裏面の受験申込書に必要事項を記入のうえ、FAXか郵送。チラシは、商工会のホームページか窓口で入手可能

申込締切 9月21日(金)

■問合せ・申込み

飯南町商工会支援センター

電話72・0907 / FAX72・1239

営農と暮らしに役立つ

農業専門紙「全国農業新聞」

●毎週金曜日発行

●購読料 月700円(税・送料込)

■問合せ／農業委員会

76・2214



社会福祉法人友愛会 72・0214

介護職員(運転免許(AT限定可))	正社員2人
介護支援専門員(介護支援専門員・運転免許(AT限定可))	正社員以外1人
看護職員(看護師または准看護師・運転免許(AT限定可))	正社員1人

株式会社都間土建 45・2521

トラック・重機運転手(運転免許(AT限定不可))	正社員1人
--------------------------	-------

田村工業株式会社 76・3511

土木作業員及び重機オペレーター(運転免許(AT限定不可)・車両系重機オペレーター)	正社員1人
---	-------

株式会社藤原建設 72・0154

土木作業員・重機オペレーター(45歳以下・運転免許(AT限定不可))	正社員1人
------------------------------------	-------

中国化成工業株式会社本社工場 76・2258

成形工(40歳以下・高卒以上・通勤用運転免許(AT限定可))	正社員2人
--------------------------------	-------

株式会社後藤建設 72・0103

重機オペレーター(建設機械運転経験・運転免許(AT限定不可)・車両系建設機械技能講習)	正社員1人
---	-------

土木施工管理技術者(高卒以上・土木施工管理者として従事経験・CAD施工管理ソフト等操作・1級または2級土木施工管理技士・運転免許(AT限定不可))	正社員1人
---	-------

建築施工管理技術者(高卒以上・建築施工管理者として従事経験・CAD施工管理ソフト等操作・1級または2級建築施工管理技士・運転免許(AT限定不可))	正社員1人
---	-------

飯南町立飯南病院 72・0221

看護師(35歳以下・看護師経験1年以上・看護師免許)	正社員2人
----------------------------	-------

※運転免許は普通自動車運転免許の略
※市外局番は全て「0854」です。

求人情報

Uターン希望者・求職者・事業者のみならず、直近1カ月に登録された、フルタイム求人の一部を紹介します。詳しい内容を知りたい方、パートタイム等このほかの情報、お問い合わせください。求人情報の閲覧も可能です。

有限会社一福 72・0006	正社員1人
出雲そば、加工食品等の営業(40歳以下・運転免許(AT限定可))	

株式会社ラウ(森のホテルもりのす) 76・3119	正社員1人
接客・調理補助・清掃等	

株式会社ニチフレ島根 73・0131	正社員1人
製造工(45歳以下)	

ふくま歯科医院 72・1500	正社員1人
歯科衛生士(歯科衛生士資格・歯科衛生士学校卒)	

オージェイ株式会社 76・3711	正社員1人
倉庫業務(フォークリフト運転)(45歳以下・高卒以上・フォークリフト運転技能講習修了(未資格者要相談)・通勤用運転免許)	

株式会社飯南トータルサポート 76・9070	正社員2人
営業企画・広報ほか(運転免許)	

飯石森林組合 62・1520	正社員1人
営業・管理・事務員(パソコン基本操作・運転免許(AT限定不可))	

一般事務・経理事務(パソコン基本操作・運転免許(AT限定可))	正社員以外1人
---------------------------------	---------

松田建設株式会社 76・2361	正社員1人
土木技術職員(高卒以上・土木施工管理経験者・パソコン操作・土木施工管理技士2級以上・運転免許(AT限定不可))	

有限会社ホリエ 72・0102	正社員1人
農業機械の修理、販売(運転免許(AT限定不可))	

株式会社堀江運送 72・0102	正社員1人
トラック運転手・配送員(運転免許(AT限定不可))	

「農業者年金」加入者募集

農業者年金は、農業者の老後の生活の安定などを目的とした、農業者だけが加入できる、積立方式の「農業者」のための年金です。

加入要件

- ・年間60日以上農業に従事
- ・国民年金の第1号被保険者
- ・60歳未満の人

農業経営者をはじめ、自分名義の農地を所有していない農業者や、配偶者、後継者など家族農業従事者も加入できます。

■問合せ

農業委員会事務局

電話 76・2214

AR動画の視聴方法



飯南町HP QRコード

AR動画の視聴方法
ARマーク
広報一々では、AR(拡張現実)動画を導入しています。詳しい視聴方法は、飯南町ホームページでご紹介しています。(今月号は4ページに対応写真があります)



森のたより

飯南高校2年生が「森林セラピー」を体験

毎年、「生命地域学」中山間地域研究センター実習の一貫として、飯南高校2年生が全員参加しています。当日は土砂降りの雨でしたが、午前中は観光協会職員による座学、午後からは6班に分かれて森林セラピーを体験しました。



ササの葉で工作

「森の中に入れば、雨脚は弱まるから・・・」と希望もかねてガイドするも、雨は一向にやむ気配なし。結局、2時間ずっと雨の中の体験となりましたが、参

加した高校生はそれぞれに、自然の豊かさや、自然を大切に作る気持ちを学んだようでした。

参加した高校生の感想



ドーム型のビニールテント「ガーデンイグラー」の中で雨をしのぎます

感できました。森林が観光資源になるということ、体験を通して初めてきちんと理解できました。

あいにくの雨だったけれど、いろいろな葉や花、動物を見ることができ、この植物と動物を守っていくためには、私たちが普段から自然を大切にすることが必要だと思いました。

短歌

頓原公民館短歌教室 七月詠草

- 山法師白く陽に咲く道の駅ここにて終りし初恋ありき 藤原 正
文月の稲田の稲は美事なり負けじと競う姿に学ぶ 岡田 繁富
米朝の会談・地震サッカーと平成おわりの六月は過ぐ 片岡 千鳥
「うからやから」集いて囲む米寿の膳波おたやかな瀬戸内の宿 千葉トミエ
プランターで育てしキュウリ初どりの五本それぞれレシピに使う 景山サチ子
週一の長生き体操待ち遠しゆるりと誘う四季の童謡 三上 朋子
誘われし川辺に群舞の蛍見ゆ遠き日浮かぶは籠の蛍火 熊谷 允子
凜と立つ庭のたち髪あか・ピンク天気味方にいま盛り咲く 景山 牧栄
作業終え見上げるききに夏椿かすかにそよぐ菩提寺の空 本間 啓美
荒畑の草引く中にただ、輪スミレは凜と吾を見上げる 石川 隆
梅畑出来はどうかと見上ぐれば見事に実る房の如くに 安部 徳則
早乙女の絆着映える花田植異国の里に故郷しのぶか 山本 正敏

相撲の元祖 野見宿禰ゆかりの地

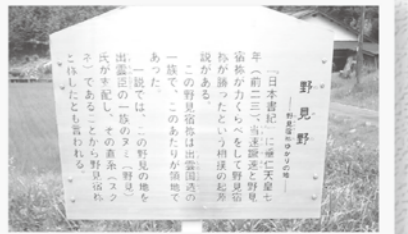


【島根県立古代出雲歴史博物館蔵】

出雲国造の初代は、天照大御神の第2子・天穗日命ですが、そこから14代後が野見宿禰だということです。また、「出雲国風土記」の飯石郡条では野見野の地名が上赤名の呑谷地帯に比定されています。この地は出雲臣の一族のヌミ(野見)氏が支配し、その直系(宿禰)であることから野見宿禰と称したとも言われています。

で行われていた殉葬をやめ埴輪を作り献上し、その功績をたたえて野見宿禰は土部(土師)職に任じられ、姓を土部(土師)臣と改められた。それ故に土部(土師)連の始祖となったのです。

土師氏は後世、菅原氏や大江氏、秋篠氏の流れを生み、菅原道真公は学問の神様として広く知られています。



上赤名呑谷入口にある標柱。「出雲国風土記」登場地の標柱と並んで建てられています

出雲国は、最初に国造りして、それを天照大御神に譲った大国主命の隠棲地。しかも皇祖神・天照大御神の第2子の子孫である宿禰は、出雲国を代表する賓客として、相撲の起源となるあの戦いの場に迎えられたのです。

土部(土師)連の始祖

当麻蹶速を倒した宿禰は、その後垂仁天皇に留り仕えました。同天皇の皇后が逝去された折、それま

問合せ 国道54号活性化アクションプラン推進協議会 (い〜にゃん人つなぎ協議会) 電話76・2864(地域振興課)

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

見つけよう 悪いところ いいところ

赤名小4年 石川 玲夢さん 家族名 石川 千春さん

標語に込められた思いを町民みんな意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

やすらぎに

7月届出分

- お名前 貝森 信忠様 親族 地区
景山 安利様 忠人(下米島)
戸田 正子様 勇(川東)
中田 シゲコ様 清隆(下赤名)

今日の表紙

真夏の太陽が照りつける7月17日。出雲大社神楽殿の大しめ縄のかけ替え。平日にもかかわらず、多くの人がその様子を見守りました。全ての作業が終わった午後4時半、どこからともなく起こった拍手は、あっという間に大きくなり、あたり一帯を感動の渦に包み込みました。



まちのスケジュール

2018年 平成30年 9月分
 ■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ■その他



日	月	火	水	木	金	土
8/26	8/27	8/28	8/29	8/30	8/31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6

8/30~9/1 鵬雲祭
 来島小授業公開日
 ほっと。Cafe (親子読書のお話し会) (来島保健センター) 10:30~11:30
 各中学校体育祭
 い〜なん水鉄砲選手権大会
 行政相談 (ざつき会館)
 ほっと。Cafe (来島保健センター) 10:00~11:30
 町ぐるみ職場体験学習 (中学校) (~14日)
 三瓶宿泊研修 (赤来中1年) (~14日)
 オレンジカフェ (保健福祉センター) 14:00~16:00
 来島小学校運動会
 赤名保育所運動会
 稲刈り体験&交流イベント (クラインガルテン)
 敬老の日
 敬老会 (みせん)
 ほっと。Cafe (食講座) (来島保健センター) 10:00~13:00
 頼原小学校運動会
 来島保育所運動会
 秋分の日
 振替休日
 ほっと。Cafe (来島保健センター) 10:00~11:30
 オレンジカフェ (保健福祉センター) 14:00~16:00
 はびこ無料結婚相談会 (飯南町役場) 18:30~予約制
 銀山街道ウォーキング

し尿汲取り日		資源物		金属類・粗大物	ガラス類
汲取り地区	汲取り日	収集地域	収集日	収集地区	収集日
頼原 志々	7日(金) 8日(土)	頼原	19日(水)	頼原連担地	25日(火) 10日(月)
赤名	1日(土) 4日(火) 20日(木) 22日(土)	赤来	27日(水)	八神連担地	27日(木) 12日(水)
来島	12日(水) 14日(金)			頼原・八神連担地以外	26日(水) 11日(火)
				赤名連担地	18日(火) 3日(月)
				来島連担地	20日(木) 5日(水)
				赤名・来島連担地以外	19日(水) 4日(火)

[頼原地域] 電話72・1401 [赤来地域] 電話76・2441

[いいしクリーンセンター] 電話72・9217

※決められた日時をお守りください。

●町の人口4,929人(前月比-3人) ●男性2,302人 ●女性2,627人 ●世帯数2,056戸 H30.8.1 現在

広報い〜なん 8月号

小さな田舎からの「生命地域」宣言
 笑顔あふれるまち 飯南町



スマホで広報紙を
読みませんか？